

専門課程シラバス

授業科目	解剖生理学 I (総論・消化器系)		担当者	門脇啓治		実務経験	○(医師)
開講時期	1学年前期	授業の方法	講義	単位数	1	時間数	15
授業概要	<p>疾病の成り立ちと回復の促進へ繋ぐ科目として、人間が生きるためにバランスよく営まれている生命維持との関連や身体反応の出現のメカニズムの基礎を理解する。 人体の構造と機能の全体像をつかみ、人体の各器官・部位について学ぶ。 動物が生きていくために必須である、食べたものを消化・吸収する消化器系の働きを理解する。</p>						
授業計画	<p>(総論・消化器系)</p> <p>1・2 人体の構造と機能を学ぶために・構造からみた人体</p> <p>3・4 人体の構造と機能を学ぶために・構造からみた人体</p> <p>5・6 人体のさまざまな器官・素材からみた人体</p> <p>7・8 口・咽頭・食道の構造と機能</p> <p>9・10 腹部消化器の構造と機能</p> <p>11・12 腹部消化器の構造と機能</p> <p>13・14 膵臓・肝臓・胆嚢の構造と機能</p> <p>15 腹膜</p> <p>終講試験</p>						
テキスト 参考文献	系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学 人体の構造と機能1 第11版第2刷 医学書院 2024						
成績評価 の方法	終講試験、学習への取り組みを総合的に評価する。						